

あなたの知らない**矢穴**の世界

やまなしけんまいぞうぶん かざい
山梨県埋蔵文化財センター

史跡甲府城跡は今から約420年前（安土・桃山時代）に造られたお城なんだよ。お城が造られた時の石垣が広い範囲でそのまま残っているのが、大きな特徴なんだ。今回は、この石垣を紹介するよ！

石垣を観察すると、四角い歯形のような痕があるのわかるかな？これは、石を割った時にできる痕なんだ。これを「矢穴」と呼ぶんだよ。



拡大した矢穴

よく見ると点々が…！



使っていない矢穴

彫りかけの矢穴

下書きだけの矢穴

この矢穴、甲府城のあちこちで見ることができるんだけど、使っていないもの、彫りかけのもの、下書きだけあるものなど、さまざまな種類があるよ。穴の向こう側にある、当時の石工（石を加工する職人）たちのドラマを想像し、甲府城を探検しながら、矢穴を見つけてみよう！

石の割り方（矢穴ができるまで）

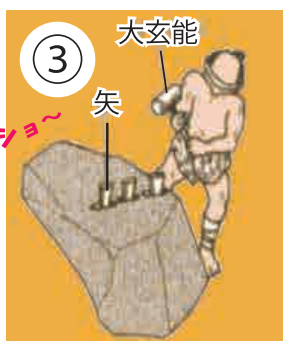
石を割るときに、矢穴がどうやってできるか見てみよう。



ノミを打って石に矢穴を彫ります



矢穴に矢（クサビ）をうちます



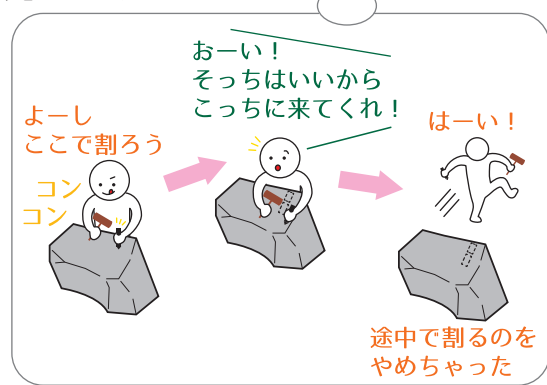
ハア〜ドッコイショ〜

大玄能（大きなハンマー）で矢を叩きます

ちなみに、山梨県内の石工さんは「矢締」と呼んでいるらしいぞ



無事に石が割れました（兄弟石）



ヤアナ君メモ

稲荷櫓の2階には、石を加工する道具が展示されているよ。稲荷櫓に行って道具も見よう！



石を割るための道具たち

城内に石切場が！

甲府城は安山岩でできた山に造られているから、城内のあちこちに岩盤（岩石でできた地盤）が露出しているんだ。この岩盤を割って石垣に使っているんだよ。

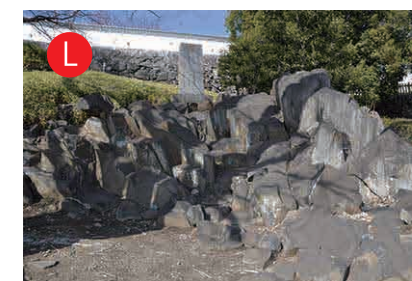
この岩盤を割った場所は石切場といって、ここでも矢穴が見つけれられるよ。甲府城の石垣は、足下の地面で石を割って積み上げたんだ。本丸や稲荷曲輪の石切場は、記録を取った後に地面に埋めて保存してあって、今は見ることができないんだ。鍛冶曲輪の石切場は見ることができるから、じっくり観察してみようね！



本丸石切場（埋設保存）

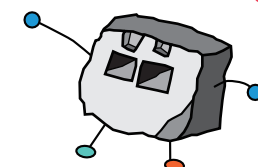


稲荷曲輪の石切場（埋設保存）



鍛冶曲輪の石切場（露出展示）

ここにも矢穴があるぞ



矢穴が大好きヤアナ君

愛宕山にも石切場が！

甲府城の北東にある愛宕山にも石切場があったんだ。今でも安山岩の岩盤が露出しているよ。この岩盤を割って石垣に使っていたんだよ。おっと、さっそく矢穴を発見！



愛宕山石切場（非公開）



愛宕山石切場の矢穴

※愛宕山石切場は現在立入禁止です。ヤアナ君は特別に、時空をとんで撮影しています。

みんなはマネしちゃだめだよ！



兄弟石のある石垣

左頁の石の割り方④にあるような、一つの石を二つに割った石を兄弟石と言うんだ。この兄弟石は、いくつもの石垣で見ることができて、中には一面で複数の兄弟石を見られるものもあるよ。右の写真の石垣には3組の兄弟石が隠れているんだ。探してみよう！



天守台石垣の兄弟石

兄弟石の例

同じ色で囲われた石が兄弟石だよ！